

平成6年10月11日

No.44

## トヨタ、セルシオをフルモデルチェンジ

——最高級車の思想の継承と資質の深化——

トヨタ自動車(株)は、同社のフラッグシップカー セルシオをフルモデルチェンジした新世代モデルを開発し、本日より全国一斉に発売した。

新世代セルシオは、常に究極の性能を目指すというセルシオの思想を継承した上で、次代の最高級車の理想を徹底的に追求することで、その卓越した資質のさらなる深化を図っている。

主な特長は、最高級車にふさわしい、大きなゆとりと深い味わいをもつ以下の点にある。

1. 世界を一段とリードする「基本性能」  
一段と磨き上げた世界最高水準の走行性能と、  
あくまで静粛で快い乗り心地
2. 気品と力強い存在感のある「デザイン」  
次代のトレンドを提示する外形デザインと、  
より広くし触感にまで味わいを求めた室内
3. 徹底した「安全・環境への配慮」  
ゆとりを生む高い安全性と、  
軽量化、低燃費をはじめとする環境への多面的な取り組み

なお、販売は全国のトヨタ店ならびにトヨペット店を通じて行い、月販目標台数は3,000台を予定している。



セルシオ C仕様 [E-UCF21-AEPQK]

## 【車両概要】

### 1. 基本性能

エンジン、オートマチックトランスミッションの高効率化や、サスペンションをはじめとするシャシー、ボデーの熟成により、世界最高水準の走行性能に一段と磨きをかけるとともに、あくまで静粛で快い乗り心地を確保。

#### (1) エンジン V8・4.0ℓ 1UZ-FE型

- ①吸気バルブタイミングの変更やセミデュアルタイプのエキゾーストマニホールドの採用により吸排気効率を、また圧縮比の変更(10.0→10.4)により燃焼効率を高めることで、燃費とともに最高出力、最大トルクを向上。

〔1UZ-FE型エンジン主要諸元〕

排気量 (cc)	最高出力 (PS/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	10・15モード燃費 (km/ℓ)
3,968	265/5,400 <+5>	37.0/4,600 <+1.0>	8.0 <*+0.8>

< > 内は従来型比、\*C仕様

- ②また、ピストン、クランクシャフトの軽量化や、各部の剛性を高めることで、振動、騒音を抑えた、あくまで静粛な最高級車の味わいを追求。

#### (2) オートマチックトランスミッション ECT-i

- ①好評の“スーパーフロー”トルクコンバーターの動力伝達効率を一段と高め、燃費と発進加速性能の向上を実現。
- ②さらに、ゲート式シフトレバーの採用、オートマチックトランスミッションの応答性向上により、優れた操作性と滑らかな変速感を提供。

#### (3) サスペンション、ステアリング

- ①コイルサスペンションは、ジオメトリー、ステアリング特性を変更、またエアサスペンション(C仕様)は、路面状況、車速に応じた減衰力の連続制御を採用し、いずれも制動時、旋回時、車線変更時の車両の姿勢変化を適度に抑え、快適な乗り心地とともに一段と卓越した操縦性・走行安定性を実現。
- ②タイヤ切れ角を増大させることにより、ホイールベースを延長したにもかかわらず、最小回転半径を5.3mに縮小し機能性を追求。

#### (4) ブレーキ

- ▷フロントに大容量16インチサイズローターとアルミ製対向4ピストンキャリパーを採用し、低速から高速までの様々な使用条件下でドライバーの意思に忠実に応える世界トップレベルの制動性能を確保。

#### (5) ボデー

- ▷最新のコンピューターシミュレーションを駆使した合理的設計により、結合部構造の高剛性化や各部振動特性の制御を行うとともに、制振材、吸遮音材を効果的に配置し、車外騒音や操作系の振動、騒音を抑え優れた静粛性を実現。

## 2. デザイン

### (1) 外 観

気品と力強い存在感のあるデザインにより、セルシオのアイデンティティを一段と強調。さらに、オーバーハングの縮小、ホイールベースの延長とともに、キャビンスペースを拡大した次代のセダンスタイルを提案。

- ①フード面のレリーフならびに、フェンダー、ドアを介してリヤへと流れるキャラクターラインにより、最高級車にふさわしい気品と動感を表現。
- ②フェンダーの上端部およびトランクエンドのエッジ部を際立たせ、車両前・後端のわかりやすさを確保。
- ③外板色に、最高級車としての味わいを一段と深める新色ダークグリーンマイカ P. I. O. (Plate Iron Oxide: 板状酸化鉄) トーニング G をはじめ 8 色を設定。

### (2) 室 内

車両の全長・全幅を変えることなく後席の前後長を70mm、室内幅を25mm拡大し、ゆったりとくつろげる室内とするとともに、各操作部の作動フィーリングや触感にも最高級車の味わいを追求。

- ①内装色に上品な美しさを表現したアイボリーなど3色を設定したほか、柔らかな色調と形状を採用した大型の本木目コンソールパネル、ドアトリムが、ゆとりある室内空間を創出。
- ②ステアリング、シフトレバー、アームレストに代表される乗員が直接触れる部位は、身体になじむソフト感を持たせることで最高級車にふさわしい味わいを追求。
- ③シートでは、本革、ウールジャカードモケットなど高品質な素材をグレードに応じて設定した上で、座圧分布を最適化した新クッション構造の採用や、前後スライド量（助手席・後席）ならびに上下調整量（前席）の拡大により、座り心地を向上。
- ④センターコンソールパネルを乗員側へさらに近づけるとともに、大型で鮮明度を増した液晶パネルや、大型化し操作時のフィーリングにまで考慮した各種スイッチにより、ドライバーのゆとりを高める優れた視認性と操作性を実現。
- ⑤その他最高級車としての味わいを深める機能性を高めた各種装備を採用。
  - ・視認性を一段と高めたオプティトロンメーター
  - ・応答性の向上と5,000分の1縮尺地図表示機能などを付加したGPSボイスナビゲーションシステム（B、C仕様にオプション設定）
  - ・運転席と助手席での独立した温度コントロールが可能なマルチゾーンオートエアコン
  - ・後続車のヘッドランプ光を感知し反射率を変化させドライバーの眩惑を防ぐ自動防眩式EC（Electro Chromic）インナーミラー（B、C仕様）
  - ・ドアとトランクのコントロール機能をもつマルチファンクションリモートコントロールシステム
  - ・室内のセカンドグローブボックス内に設置し操作性を大幅に高めたCDオートチェンジャー（B、C仕様に標準、A仕様にオプション設定）

⑥トランクについては、幅、奥行きを拡大し、大容量を確保するとともに、開口幅の拡大により使用性を向上。

さらに、マットの下に小物入れを、右側に持ち運び可能な専用ツールケースを設定するなど最高級車のラゲージスペースにふさわしい、きめ細かい配慮を実施。

⑦室内各所の収納スペースを充実し、最高水準の機能性も確保。

- ・グローブボックスの大型化、眼鏡など小物の収納が可能なセカンドグローブボックスの新設、コンソールボックスの2段トレイ化を実施
- ・さらに、前席ドアポケットの大型化や、後席ドアポケットならびにファーストエイドキットも収納可能なシートアンダートレイ（助手席）を新設し、全体で従来型比約3倍の容量を確保

### 3. 安全・環境

予防安全の面から、緊急回避性能、視認性を一段と高めるとともに、衝突安全の面から、側面を含む衝撃吸収ボデー構造の一層の強化を実施。

社会要請である省資源、省エネルギーを念頭に、軽量化、高効率化を徹底して追求し、燃費を大幅に向上。

#### (1) 安全

##### ① 予防安全

- ・シャシー性能の向上による優れた緊急回避性能
- ・車両前・後端のわかりやすいボデー形状
- ・全車標準装備とした4輪ABS
- ・配光性能を高めたフォグランプ内蔵上下4灯式ヘッドランプ
- ・鏡面面積を約20%拡大したドアミラー
- ・撥水フロントドアガラス（B、C仕様）

##### ② 衝突安全

- ・車両前後のクラッシュブルゾーンの拡大や、ボデー骨格の剛性を高めるとともに、側面衝突についても米国新側面衝突基準レベルの乗員保護性能を確保した衝撃吸収ボデー構造（C<sup>サ</sup>I<sup>イ</sup>A<sup>ア</sup>S<sup>ス</sup>）
- ・全車標準装備とした運転席ならびに助手席SRSエアバッグ
- ・リヤ中央席の3点式シートベルト

## (2) 環境

### ①省資源、省エネルギーへの新たな取り組み

- ・ボデー骨格部の重量は変えることなく、強度・剛性を確保した上で、他の部品の合理的設計や材料置換を行い、最大130kg軽量化
- ・エンジンやオートマチックトランスミッションの改良とあいまって約10%に達する大幅な燃費向上（10・15モード、従来型比）を実現

### ②リサイクルへの継続的な取り組み〔平成元年より実施済〕

- ・工程内で発生する樹脂端材のリサイクル
- ・樹脂材質識別に役立つマーキング

### ③オゾン層保護、アスベストフリーへの継続的な取り組み〔平成4年より実施済〕

- ・新冷媒（H F C 1 3 4 a）エアコン
- ・洗浄用、発泡用に特定フロンを使わない製造法
- ・全部品のノンアスベスト化

## 【販売概要】

- |           |                   |
|-----------|-------------------|
| 1. 販売店    | 全国のトヨタ店ならびにトヨペット店 |
| 2. 月販目標台数 | 3,000台            |
| 3. 店頭発表会  | 10月22日(土)、23日(日)  |

## 【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

グレード	エンジン	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
A仕様	1UZ-FE	ECT-i	5,100	5,095	5,100
B仕様			5,600	5,595	5,600
C仕様			5,840	5,835	5,840
Fパッケージ装着車			6,540	6,535	6,540

- ・ECT-i：電子制御式4速オートマチック（インテリジェント）

◎掲載写真

以上